

北海道文教大学 後援会 後援会 No. 17

CONTENTS

後援会活動報告	1
理事長・学長挨拶	2
就職部便り	3
平成28年度予算	4

平成28年9月9日(金)

発行責任者 中上 美伸
発行係 〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地の1
北海道文教大学事務局学務部学生課内
北海道文教大学後援会 TEL0123-34-0011

「平成二十八年度 キャンパスウォッチング」を実施

北海道文教大学後援会 会長 中上 美伸



会員の皆様には、平素より北海道文教大学後援会の活動に対してご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本学後援会は、「建学の精神に則り、会員相互の協力によって本学を後援し、その発展充実に寄与すること」を目的(会則第1条)として、会員の皆さまからお預かりしている後援会費により、(1)学生生活向上のための援助(2)課外活動に対する援助(3)大学祭や父母懇談会の開催協力・助成、会報の発行など、在学生・父母との連携(4)学位記授与式記念品助成・卒業祝賀会実施協力など、会員相互の親睦、福利厚生に関する援助等、様々な事業を展開しております。

後援会では、会報を通して、会員の皆様に後援会の活動内容に理解を深めて頂けるよう年二回発行しておりますが、本稿では、上半期の主な事業の中で、平成二十八年度七月十四日に実施された「平成二十八年度北海道文教大学後援会キャンパスウォッチング」についてご報告いたします。

キャンパスウォッチングとは、学内における学生の様子や各施設を、実際に後援会理事が見学、大学教職員等から説明頂きながら、各施設の利便性や改善点等について共通認識を持ち事業計画に反映させるために大学の全面的な協力のもと実施しており、本年度は、平成二十八年度七月十四日(木)、北海道文教大学において十二人の後援会理事、橋内副学長はじめ大学関係者の出席により実施されました。

当日は、はじめに橋内副学長よりご挨拶頂き、まず、大学のシンボルである本館の9階にあり国際交流にも使用するという茶室・和室を見学、学内敷地と建設中(十一月竣工)の鶴

岡記念講堂を展望しました。1号館1階では就職課・就職資料閲覧室等を見学。就職部長より本学の就職状況や就職活動への取り組みにおいて特徴的な部分について説明頂きました。学生の利用率が高い鶴岡記念図書館では、図書課長補佐より、図書館の運営に関することや、電子資料の充実、ラーニングコモンズ設置により学生の自発的な学習の支援を行っているとの説明を受けました。なお、後援会では本年度、図書館空調設備(冷暖房)の設置について助成することを決定しています。



就職資料閲覧室で説明を受ける役員



鶴岡記念図書館で説明を受ける役員

お昼は学生食堂で昼食をとり、2号館1階CL1、2階GCC、221教室を見学、3号館1階では治療室、機能訓練実習室を見学、昨年度、ネットの張り替えを実施したテニスコートをはじめ、サークル会館や駐輪場(サイクルスタンド)、体育館(製水機)など、近年助成を実施している施設を中心に見学、その後6号館2階大講堂「解剖学I」(木村(一)先

生)を講義参観、1号館1階第1実験室、給食経営管理実習室、7号館1階保育演習室「こどもの保健II(工藤先生)を講義参観、3階ML室、ピアノ練習室、5号館2階基礎看護学実習室「基礎看護技術I」(廊下より見学)、母性・小児看護学実習室、8号館1階ロビーを見学し終了と致しました。



後援会から寄付されたサイクルスタンドを視察する役員



サイクルスタンド



体育館に設置された「製水機」



後援会から寄付された「携帯電話無料充電器」(3台)

終了後、参加者による総括が行われ、「本学の実践について直接説明を受けることができ、保護者として勉強になった。理事以外の保護者にも見て頂ける機会があれば「施設面での充実が理解できた」「大学が問題と感じている部分をもっと見せてほしい」など沢山の意見・感想が聞かれました。今後、これらの意見を後援会役員会において、事業計画に反映できるように検討したいと考えております。

ほぼ半日を使って行われた「キャンパスウォッチング」でしたが、最後に本事業実施にあたり、大学事務局の皆様のおかげで大変スムーズに進められたことを後援会会長として感謝を申し上げます。

理事長・学長挨拶

「和を以って貴しと為す」と

大学教育の真髄

学校法人 鶴岡学園 理事長
北海道文教大学 学長
鈴木 武夫



近年の歴史学の進展は目覚しく、新しい史料に基づく検証と論証によって、高等学校の歴史の教科書も新たに書き換えられることもしばしばであります。

わたくし共も慣れ親しんできた「聖徳太子」も「厩戸王(うまやどおう)」と呼称されることが定説になりつつあります。

しかし、推古天皇の皇太子として「十七条憲法」を定めるなど国家体制の確立に寄与し、仏教を取り入れ神道とともに信仰し、交流につとめたことは確かなようであります。

その思想の根底にあるのが「十七条憲法」の第一条にあるところの「和を以(も)つて貴(とう)しと為(な)し、忤(さ)からうこと無きを宗(むね)とせよ」という考えであります。お互いを尊重し合つて、新しく渡来した信仰であり文化である「仏教」と、古来の民族信仰である「神道」を共存させたのでした。

連日のような世界各地の「宗教に起因する対立抗争」報道を目にするにつけ、この「和を以って貴しと為す」という、お互いの存在を尊重するという精神を共有することの大切さを強く感じるところであります。

大学の運営の基本を考えましても、「学生諸君の成長」を中心に置いて、「保護者の皆様の愛情」と、「大学の教職員の支援と献身」という三つの力の総和こそが最も大切なものであることは明らかであります。

最新の教育理論に鑑(かん)がみますならば、教育に携わるものの基本的な適格性は、第一に「学生の主体的な学修参加を、いかに理論的に且つ実践的に、正しく粘り強く支援する学びの専門家」であるかというところにあります。

もうひとつの適格性は、「教職員同士が、学生の学修支援という共通の目標のために、教育と支援のありかたを協働で探究することを通して、ビジョンを明確にしながら進むという同僚性を尊重する姿勢」にあります。

常日頃「学生とその保護者の皆様の満足度を高める教育」をと繰り返すのは、言い換えればこの二つの姿勢に帰結することでもあります。

教職員の総意を結集して、大学教育の真髄を追求して参る所存であります。

皆様の深いご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。

平成28年度 北海道文教大学後援会 役員名簿

役職	WG	氏名	学科等
名誉会長		鈴木 武夫	理事長・学長
副会長		中上 美伸	作業療法学科
会長	WG	砂金 和英	こども発達学科
副会長	WG	北林 啓	理学療法学科
副会長	WG	串間 栄子	理学療法学科
監査	WG	高 七重	国際言語学科
監査	WG	石井 和彦	国際言語学科
理事		吉田 恩	国際言語学科
理事		片岡 結花	健康栄養学科
理事		内藤 勉	健康栄養学科
理事	WG	小林 裕子	健康栄養学科
理事	WG	飯島 則勝	理学療法学科
理事		田伏 一志	作業療法学科
理事		富永 弘樹	作業療法学科
理事		橋本 貴子	看護学科
理事	WG	豊田 雄二	看護学科
理事		榊 和恵	看護学科
理事		中村 万里子	こども発達学科
理事	WG	中村 仁	こども発達学科
理事		橋内 勇	副学長・人間科学部長
理事		澤田 隆	外国語学部長
幹事		浅見 晴江	事務局長
幹事		木村 清二	総務部長
幹事		細井 雅人	学務部次長
幹事		類家 公祐	学生課長
会計		立谷 整	学生課長補佐

※WG=ワーキンググループ

就職部便り

二〇一七年三月卒業生
就職活動状況について
北海道文教大学 就職部

企業の選考解禁日が前年度の八月一日から六月一日へと、二カ月前倒しとなった就職活動も、面接、合否連絡、そして内々定獲得と二喜一憂の日々を迎えています。就職課にも内々定報告が相次ぎ「昨年同時期と比較すると内々定報告数は二〜三割多い」状況です。

内々定を獲得しながらも活動を継続する学生もいますが、第二志望の企業から、内々定を獲得した学生は、就職活動を終える傾向にあります。こうした学生からは「エントリーから就活終了までの三カ月はあつという間でした」「短期決戦という言葉が相応しい就職活動でした」と言った感想が聞かれます。

もっとも、どの学生も順調に歩を進められたわけではありません。選考通過に至らずに新たな企業を求める学生には、八月上旬からリスタートとして各種の「就職対策セミナー」を開催し、内定獲得へ向け迅速な就職支援を行っています。

一方、医療・福祉系の採用も本格化の時期を迎え、学生の意識の高まりが見られるようになってきました。学科教員と連携を密にし、内定を獲得できる環境に取組んでいます。

次に、各学科の就職状況についてお知らせします。

【国際言語学科】

今年の就職環境は、ここ数年では最高の状況です。六月初めから、短期決戦型の就職活動となりました。事前対策としての二月学内講座は、本番実践対策及び学生の意識付けに役立ちました。

その結果、前半戦は金融業・卸売業・小売業・情報通信業・宿泊業・生活関連サービス業等から幅広く内々定を獲得。後半戦はこの就職環境を生かし、より選択肢が広がる情報提供と個人別に学生指導を強化していきま

【健康栄養学科】

企業採用活動が六月から開始され、菓子小売業界やドラッグストア業界を先鞭に、給食受託企業の学内説明会も実施し、幸先良い内々定確保につながっています。

学生は、六月から七月にかけて臨地実習期間に入り、就職活動は二時休止となりますが、実習前には、応募書類

の基本内容構築、添削も終え、実習後の就職活動体制を万全に整えて臨んでいます。

【理学療法学科・作業療法学科】

両学科とも勤務地としては、札幌市を中心とした道央圏を希望する学生が大半ですが、札幌市内の求人、年々減少傾向にあるため道央圏以外の求人にも目を向けて就職活動を行う必要があります。

特に今年度は、二期生が卒業する大学との競合もあり、例年以上に早めの活動が必要です。

【看護学科】

売り手市場は続いています。選考試験を早めたり、採用人数を例年より絞り込んだりする傾向がみられます。

学生の人気が高い病院への応募では、試験が不採用となるケースが散見されるなど、選考基準が厳しくなってきています。道外の医療機関も同様で、より慎重に志望先を検討する必要があります。

【こども発達学科】

「認定こども園」制度化の影響で、「幼稚園教諭&保育士」両方の資格取得見込みが求められる求人が目立ちます。

公務員対策講座は学科独自対策であり、公務員就職を目指す学生は佳境に入りました。又、社会福祉(指導員・支援員)及び民間(総合職・一般職)は、各分野別の個別対応を実施します。

PT・OT学内就職説明会を開催しました

道内・外75の医療機関から130名もの採用担当者を招き、本学体育館を会場に「PT・OT学内就職説明会」を夏季休業中(8月)に開催しました。採用担当者の中には本学の卒業生もあり、先輩PT・OTとしても後輩をサポートしています。

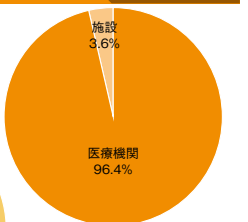
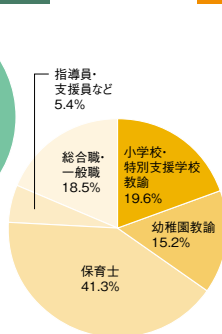
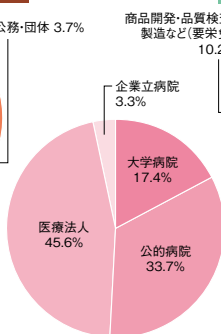
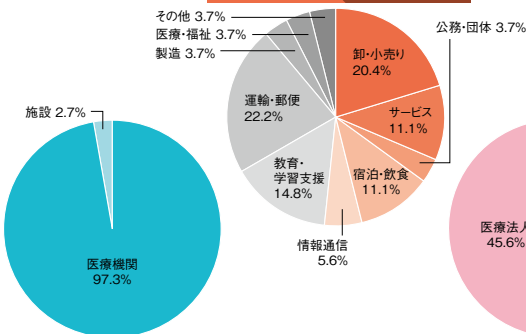


PT=理学療法士
OT=作業療法士

道内第1位

2016年3月卒
就職実績データ

2015年度 就職率 (全学科平均) 99.6%



北海道文教大学後援会 平成28年度予算

■収入の部 (単位 円)

平成28年度予算		
科目	予算	備考
1 繰越金	22,449,232	
2 会費収入	38,280,000	16,500円×2,320人
3 記念事業等積立金取崩収入	11,000,000	平成21～27年度積立金
4 雑収入	3,000	預金利息
合計	71,782,232	

■支出の部 (単位 円)

平成28年度予算		
科目	予算	備考
1 事務費	500,000	
(1) 通信費等	500,000	総会・役員会等案内状郵送
2 会議費	1,600,000	
(1) 総会	600,000	総会費用
(2) 役員会費	1,000,000	役員会・交通費
3 事業費	31,840,000	
(1) 学生文化・体育団体助成費	7,500,000	サークル助成
(2) 父母懇談会助成費	1,000,000	食券等の助成
(3) 卒業記念助成費	4,300,000	卒業記念品
(4) 「卒業祝賀会」費	5,000,000	卒業祝賀会の助成
(5) 就職活動助成費	2,000,000	就職講座等の助成
(6) 広報費	800,000	会報年2回発行
(7) 慶弔費	100,000	香典
(8) 免許等取得助成費	3,480,000	1,500円×2,320人
(9) 宿泊研修助成費	3,500,000	新入生宿泊研修の助成
(10) 100円朝食助成費	3,000,000	年間100日間の実施
(11) 携帯電話充電器助成費	160,000	充電器レンタル料の助成
(12) サイクルスタンド設置助成費	1,000,000	駐輪場に自転車スタンドを設置
4 75周年記念事業	27,220,000	図書館空調設備
5 予備費	10,622,232	(設備・備品等の助成を含む)
合計	71,782,232	

平成28年度
北海道文教大学後援会事業等実施計画

平成28年	
4月2日(土)	定期総会(入学式終了後)
4月7日(木)・8日(金)	新入生宿泊研修助成
4月18日(月)～7月22日(金)	「100円朝食」助成(前期)
4月22日(金)	第1回ワーキンググループ
6月9日(木)	第1回役員会
7月14日(木)	役員による『キャンパスウォッチング』
9月26日(月)～11月18日(金)	「100円朝食」助成(後期)
10月7日(金)、8日(土)、9日(日)	大学祭(3日間)助成
10月9日(日)	父母懇談会(恵庭会場)助成
10月中旬	中間監査
10月28日(金)	第2回ワーキンググループ
11月11日(金)	第2回役員会
平成29年	
2月17日(金)	第3回ワーキンググループ
3月20日(月)	平成28年度学位記授与式記念品 助成
3月20日(月)	平成28年度卒業祝賀会 助成
3月下旬	監査
3月24日(金)	第3回役員会

「100円朝食」助成を通して“食育”をサポートしています

学生が朝食をとる習慣を身につけるため、本学では学生食堂にて「100円朝食」を4月からスタートしました。1食300円のメニューを学生には100円で提供。差額の200円を後援会が助成し、「食育」についてもサポートしています。



今朝のメニューは、蒸し鶏のゴマソースかけ、揚げ餃子、きゅうりの梅肉和え、ごはん、味噌汁

利用者は一人暮らしの学生が多く、「授業に集中できるようになった」「体調が良くなった」「今まで朝食抜きだったが、毎日3食とれるようになった」「友人と一緒に食べられるのが楽しい」など好評です。

この取り組みをさらに知ってもらおうと、月1回「100円朝食バイキング」を実施。券売機の前に行列ができ、食券が売り切れるほどの人気です。

後期営業は9月26日(月)から11月18日(金)まで実施し、「朝ごはん」の大切さを伝えていきます。

本学のホームページに、メニュー・カロリー・アレルギー各表、過去のメニュー写真を掲載していますのでご覧ください。



月に1度の「100円朝食バイキング」で、朝からお腹がいっぱいです。

ご案内

第18回大学祭「恵華祭」

平成28年度10月7日(金):前夜祭、8日(土)・9日(日):一般公開



父母懇談会

[恵庭会場]平成28年10月9日(日)10:00より(北海道文教大学にて)
※父母懇談会に参加された保護者の方へ、後援会から大学祭用「食券」を配付。
[帯広会場]平成28年10月22日(土)12:30より(帯広グランドホテルにて)
[釧路会場]平成28年10月23日(日)9:00より(釧路プリンスホテルにて)
※昨年度は旭川地区・北見地区にて開催、来年度は函館地区・青森地区を予定。

